



簡単IPネットワークカメラ

PF-CS701



取扱説明書

INSTRUCTION

屋内

遠隔
監視

目次

製品の特長と付属品	1
各部名称と接続方法	1
製品仕様	2
専用ビューアソフト“CamView”について	3
動作環境	3
パスワードの管理	3
“CamView”のインストール	4
セキュリティの解除	5
インストールができないときの対処	6
カメラ映像を確認してみる	7
カメラに接続できないときの対処	7
カメラの管理	
オートサーチ	8
新しいカメラの登録	8
カメラアイコンについて	8
新規フォルダ作成と管理	9
カメラの設定	9
ビデオの設定	
ビデオ設定	10
品質設定	10
コントロール	11
カメラ情報	11
3GPPの設定	11
ビデオ再生(カメラリストのSDカードの再生)	12
CamViewの操作	
言語の選択	13
表示画像からの操作	13
スナップショットとマニュアル録画	13
カメラレンズのマニュアル操作とパトロール機能	14
CamViewメニュー	14
スケジュール録画再生(予約)	15.16
一括操作メニュー	17
スマートフォンからの遠隔監視設定	18
CamPlayの使い方	20.21.22
microSDカードについて	23
アフターサービスについて	24

巻末に「Web設定マニュアル」が続きます。

製品の特長と付属品

■ 製品の特長

PF-CS701はインターネット回線を通じてライブ動画をパソコンやスマートフォンから簡単に遠隔監視できるパーソナルIPネットワークカメラです。

専用無料ソフト“CamView”をインストールすれば簡単に映像の再生・録画・設定が行えます。

■ 本体と付属品



PF-CS701本体



専用ソフト CD-ROM



アカウントカード
※なくさないように
大切に保管してください



マニュアル



ACアダプター



LANケーブル



取付ネジ・アンカー



保証書

保証書

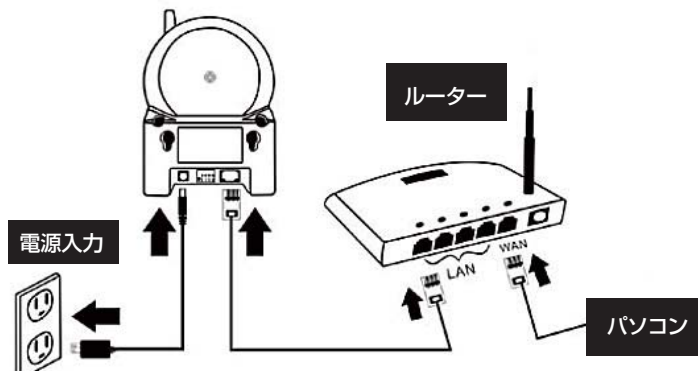
各部名称と接続方法

■ 各部名称



■ 接続方法

接続後、本体正面にあるLED、赤→点灯 青→点滅になれば正しく接続、動作しています。



※ルーターの DHCP 機能が有効になっていない場合は、カメラに IP アドレスを手動で設定する必要があります。
※PPPoE 接続を利用されている場合は、ルーターに PPPoE のユーザー名とパスワードを設定する必要があります。

※UTM など、強度のセキュリティ下ではポート設定が必要になる場合があります。管理者に相談の上、弊社までお問い合わせください。

※接続回線には速度が安定している光回線をおすすめします。

製品仕様

モデル	パン/チルト、屋内用ネットワークカメラ
プロセッサ	RISC CPU、ハードウェアのビデオ処理及び圧縮
ネットワーク インタフェース	イーサネット10BaseT/100BaseTX、Auto-MDIX、RJ-45
イメージ センサー	RGB VGA 1/4" CMOS 自動露出コントロール、自動ホワイトバランス、自動増幅コントロール、自動明るさコントロール
光感度	0.2 Lux
レンズ	3.2mm、F2.0、視角: 61°、固定アイリス、フォーカス範囲: 40cm~無限大
旋回角度	水平旋回(-65° ~ +65°)、垂直旋回(0° ~ +90°)
D/I・D/O インタフェース	アラーム検出用D/I1個、アラームトリガ用D/O1個
microSDカード インタフェース	ローカルビデオストレージ用 microSDカードインタフェース ※メーカー推奨: 32GB迄 メーカー: SANDISK, トランSEND, キングストン
ボタン	工場出荷時の設定に戻すリセットボタン1個
インジケータ	インターネット接続状態表示用LEDインタフェース1個 イーサネット接続表示用LEDインタフェース1個
ビデオ圧縮方式	モーション検出対応 MPEG-4パート2(ISO/IEC 14496-2) プロファイル: シンプルプロファイル、レベル0-3
解像度	160x120、320x240、640x480
フレームレート	30 f p s まで可能
ビデオ ストリーミング	MPEG-4 パソコン、携帯別々のフレームレート/解像度/帯域幅設定
画像設定	解像度: VGA(640x480)、QVGA(320x240)、QQVGA(160x120) 帯域幅: 64k、128k、256k、512k、768k、1M、1.2M、1.5Mbps フレームレート: 1~5、10、15、20、25、30 f p s
オーディオ	オーディオモニタリング用内蔵マイク ※オーディオ圧縮: MPEG2オーディオ、3GPP/ISMA用 AMR-NB
セキュリティ	ウェブマネージメント用ユーザー名/パスワード保護 ビデオディスプレイID/パスワード保護
インストール、 マネジメント、 メンテナンス	CDインストールツール&ウェブベースの設定 設定の自動バックアップ&復元 ビデオアクセス&マルチカメラマネージメント用ビデオマネージメントソフト-CamView
CPU要件	Pentium 4 1.5vGHzまたは、それ以上のCPU、または同等クラスのAMD
メモリ要件	1GB RAM
対応プロトコル	IPv4、HTTP、TCP、ICMP、RTSP、RTP、UDP、IGMP、RTCP、SMTP、 SNTP、FTP、DHCP、UPnP、ARP、DNS、PPPoE等
付属品	電源アダプター、RJ45イーサネットケーブル インストールツール/ソフトウェア&ユーザーマニュアルが入っているCD、ID/パスワードカード
付属ソフトウェア	カメラ36台同時視聴及びアーカイブ用視聴アプリ
同時接続	最大20ユニキャストユーザーまで(画質設定により異なります)。マルチキャストなら、ユーザー数無制限
アラーム及び イベント	ビデオモーション検出経由でのイベントトリガー FTP及び/又はメールによるJPEGイメージの通信/アップロード
寸法	120x91x84mm、350g、本体のみ
使用電源	AC100V 50Hz/60Hz 電力: 10W(DC5V、2A)
消費電力	待機時(オフライン時: 2W オンライン時: 2.5W)、Pan/Tilt時: 3.5W
承認	CE、FCCパート15 サブパートB クラスB、電力供給: FCC、UL EN 60950
動作条件	0- 50℃。湿度20- 80%RH(結露しない状況)

※microSDカードについて

メーカー推奨: 32GB迄 推奨メーカー: SANDISK, トランSEND, キングストン

専用ビューアソフト“CamView”について

CamView は PF-CS701の映像を視聴、管理するための Windows パソコン用アプリケーションソフトです。

PF-CS701製品に付属の CD より、無料でインストールできます。

CamView があれば、簡単にカメラ映像を見ることができ、また、カメラの画質や録画などの詳細な設定も行うことができます。

■ 動作環境

コンピュータ Pentium4 1.5GHz 以上
OS Windows XP/ VISTA / 7
RAMメモリ 512MB 以上

※3台のカメラに同時に接続する場合の推奨スペックです。4台以上の場合は、さらに高いスペックが必要です。

※インターネット回線は FTTH回線 (光回線)のご利用をお勧めいたします。

カメラ映像の配信は上り回線を使用するため、上り回線の実効速度は最低3Mbps以上必要です。
上り回線速度テストで測定を3回行い、平均3Mbps以上あれば問題なく、ご利用いただけます

■ パスワードの管理

PF-CS701 には2種類のパスワードが用意されています。

※ どちらも「Web 設定」で変更することが可能です。定期的な変更をお奨めします。

【カメラ接続用パスワード】

付属のアカウントカードに記載されているカメラ接続用の ID とパスワードです。カメラの映像を見る際に入力します。

※アカウントカードは絶対に無くさないでください。

Camera ID	123456789
Password	0123

【カメラ設定用パスワード】

カメラの画質や録画などの設定を変更する際に必要なパスワードです。Web 設定へのログイン、CamView でのカメラ設定変更の際に入力します。

初期値: ユーザー名: Admin、パスワード: なし(=空白)

アカウントカードに記載の ID・パスワードとカメラ設定用パスワードは
“Web 設定” から確認・変更ができます。「Web 設定マニュアル」を
参考にしてください。

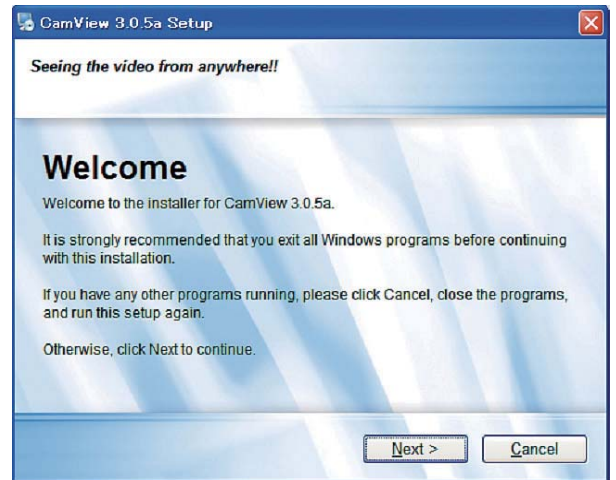
CamViewのインストール

Step1. 実行する前に、他のプログラムを閉じてください。

Step2. パソコンに付属のソフトウェアインストール CD を挿入し、ウィザードが立ち上がりましたら” Install Management Software” をクリックします。

ウィザードが起動しない場合は、マイコンピュータ → CD ドライブの“CamViewInstaller.exe” をダブルクリックしてください。右図の“Welcome” ウィンドウが開きます。

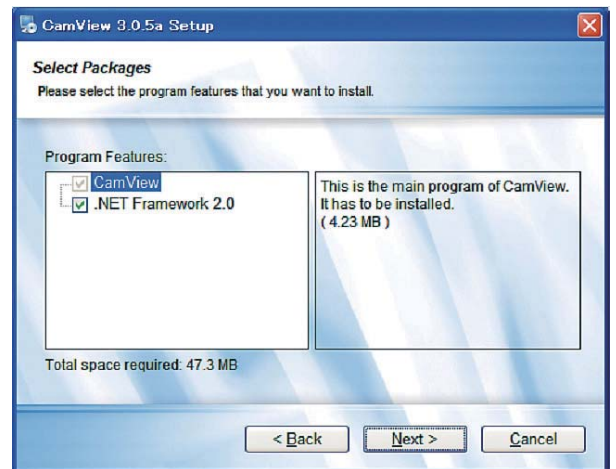
開いたら [NEXT] をクリックしてください。



Step 3. CamViewには“NET Framework” が必要です。

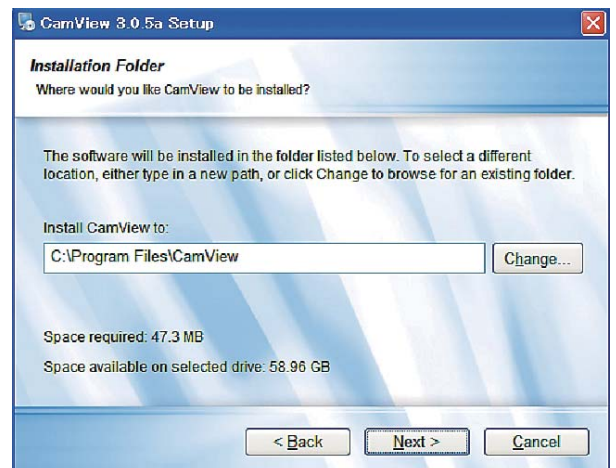
” NET Framework” がすでにインストールされている場合はチェックを外してください。

※よく分からないときは、そのまま [NEXT] をクリックしてください。



Step 4. CamView をインストールするフォルダを選びます。

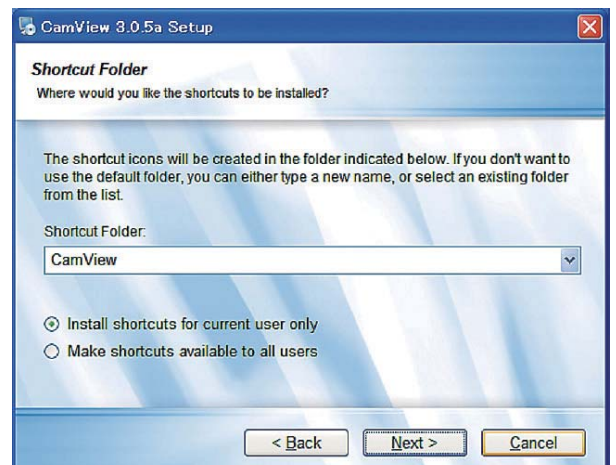
よく分からないときや、変更しない場合はそのまま [NEXT] をクリックしてください。※通常はそのまま NEXT をクリックしていただいて結構です。



Step 5. ショートカットをインストールしたいフォルダ (※) を選びます。

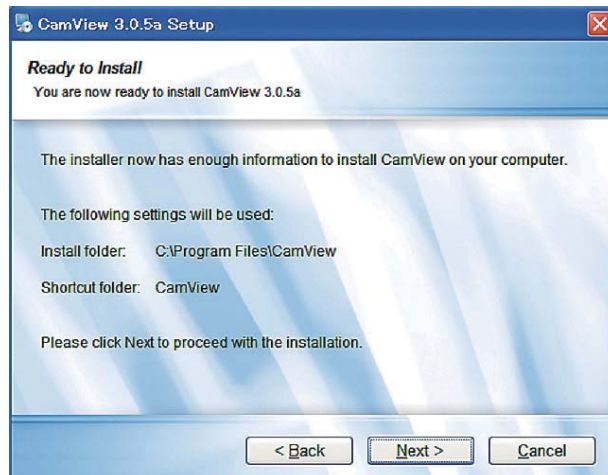
また、ショートカットを利用可能なユーザーを選びます。

よく分からないときや、変更しない場合はそのまま [NEXT] をクリックしてください。※通常はそのまま NEXT をクリックしていただいて結構です。

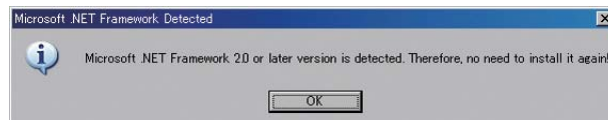


CamViewのインストール

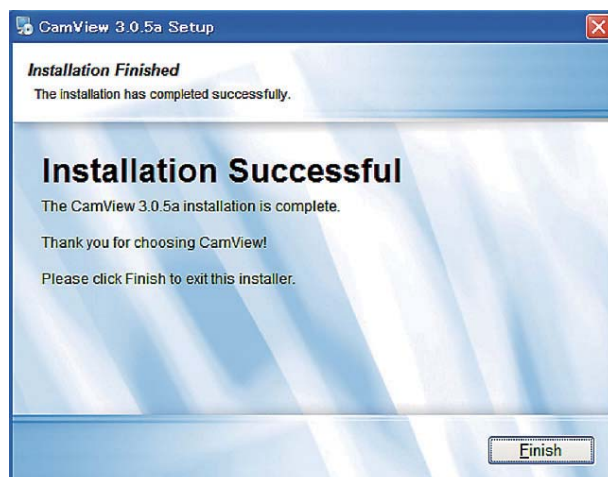
Step 6. インストールの準備ができました。
[NEXT]をクリックして、インストールを開始します。



注意: インストール中に右記ウインドウが表示されることがありますが [OK]をクリックしてください。



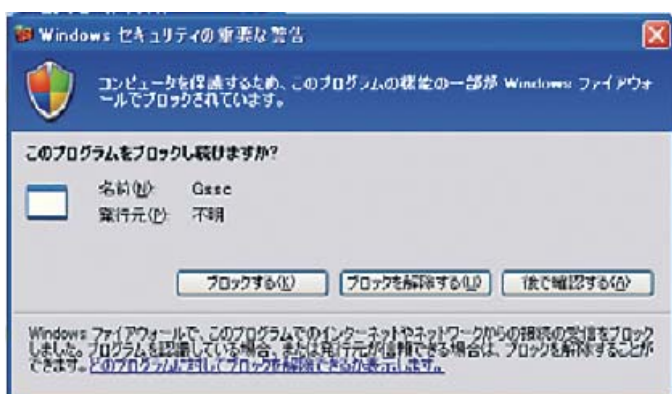
Step 7. 右の画面が表示されれば、インストール完了です。
[NEXT]をクリックして、終了してください。
デスクトップに CamView のアイコンが作成されています。アイコンをダブルクリックすると CamView が起動します。



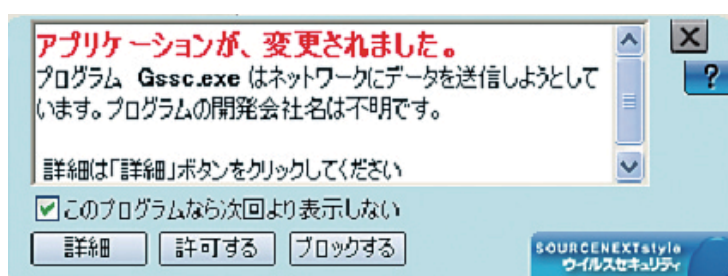
セキュリティの解除と警告メッセージについて

お使いのパソコンでセキュリティソフトが有効になっている場合、初めて CamView を起動する際と、初めてカメラへ接続する際に、右の図のようなメッセージが表示されます。※画像は Windows7 になります。
これは CamView が利用している "GSSc.exe" というプログラムが認証通信を始めようとしているためです。問題はありませんので、“許可” や “解除” を選んで、通信を許可してください。
また、お使いのパソコンにインターネットの閲覧制限ソフトがインストールされている場合、インストールは完了してもカメラ映像が表示されない場合があります。その場合は一度、閲覧制限ソフトの設定を見直してください。

Windows ファイアウォールのメッセージ



セキュリティソフトのメッセージサンプル

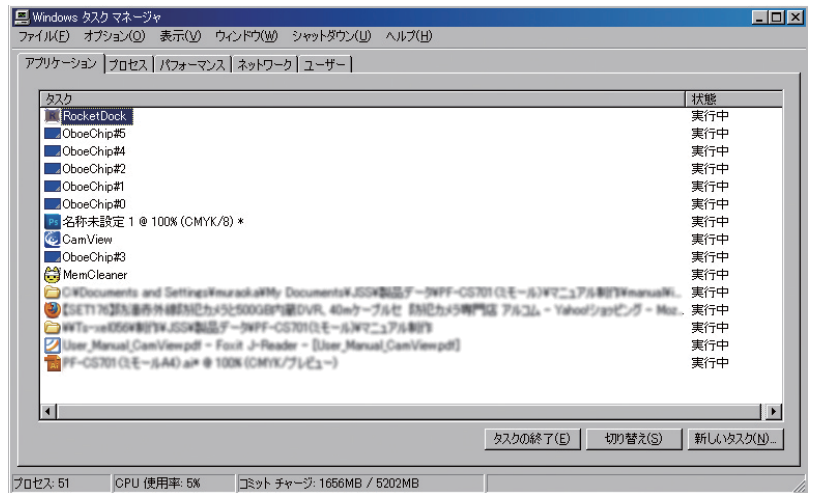


インストールできないときの対処

初回起動時に GSSc.exeをファイアウォールで許可しなかった場合、起動ができなくなります。また、再インストールもできなくなることがあります。その場合は、まず CamView を閉じた後、以下の手順で GSSc.exeを終了させて再度実行してください。※画像は Windows XPになります。

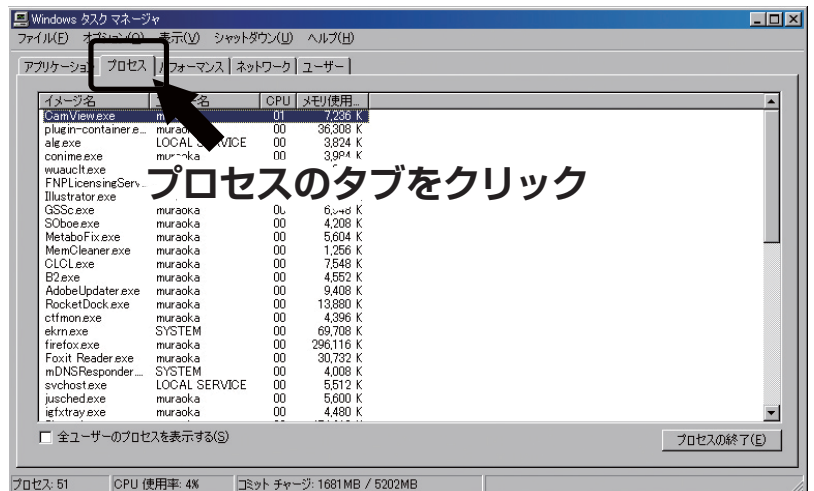
Step1

キーボードの
Ctrl キー + Alt キー + Deleteキー
を同時に押し、タスクマネージャーを
起動してください。



Step2

「プロセス」のタブをクリックします。



Step3

“GSSc.exe” を選択し、「プロセスの終了」
をクリックします。

※“gss” の名前が複数ある場合は、全て
停止してください。



カメラ映像を確認してみる

Step1 デスクトップの“CamView”アイコンをダブルクリックしてソフトを起動します。

Step2 “CamView”が起動したら、画面左下にある言語切替ボタンをクリックして日本語を選択します。

Step3 画面左の「オートサーチ」の下にアカウントカードに記載されているID番号が表示されている場合、ID番号をダブルクリックしてパスワードを入力してください。カメラの映像が表示されます。



ID番号が表示されていない場合

画面左上にある「カメラリスト」を右クリックして「新しいカメラ」を選択、名前項目に任意の名前をつけてアカウントカードに記載のID・パスワードを入力するとカメラリストにカメラが追加されます。

追加された新しいカメラ名をダブルクリックするとカメラ映像が表示されます。



カメラ映像が確認できないときの対処

初回接続でセキュリティソフトでアクセス許可設定をしなかった場合、カメラ接続ができなくなります。その場合は以下を参考にセキュリティソフトで“GSSc.exe”プログラムのアクセス許可設定を行ってください。

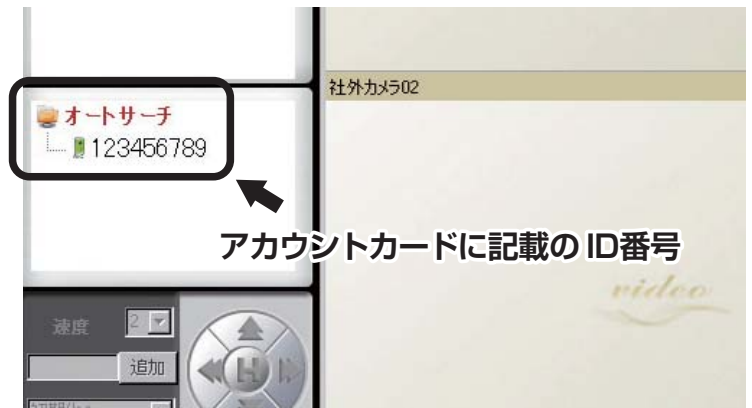
セキュリティソフトのファイアウォール設定からプログラムの通信許可を行います。“GSSc.exe”が通信を切断している場合は、通信の設定を「アクセス許可」もしくは「例外に設定」に変更してください。

“GSSc.exe”プログラムのアクセスが許可されているのを確認後、CamViewを再起動してください。カメラの接続認証が可能になり、カメラ映像が表示されます。

※セキュリティソフトのメーカーによって設定は異なりますのでソフトウェアの設定をご確認ください。

■ オートサーチ

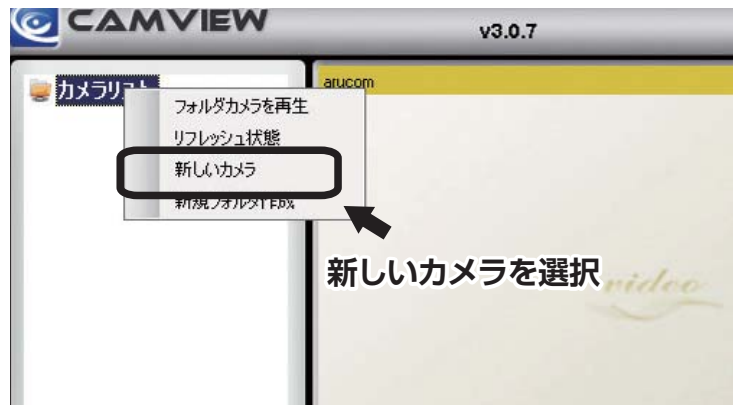
オートサーチとは、パソコンと同じ LAN 内にある IPカメラを自動的に検知する機能です。接続された PF-CS701の ID番号が、画面左のオートサーチの下に表示されます。ID番号はアカウントカードに記載された番号です。



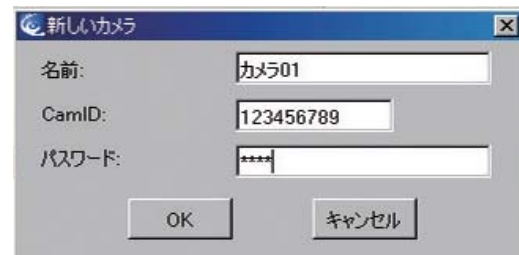
■ 新しいカメラの登録

同じ LAN内にカメラがない場合(上記のオートサーチでID番号が表示されていない状態)、新しいカメラを登録します。

Step1 「カメラリスト」を右クリックして「新しいカメラ」を選択します。



Step2 任意の名前を入力し、アカウントカードに記載のID、パスワードを入力後、OKをクリックします。



Step3 新しいカメラがカメラリストに追加されます。

MEMO: オートサーチに表示されているカメラをカメラリストにドラッグすると、リストにカメラが追加されます。



■ カメラアイコンについて

カメラアイコンの色で接続状態が確認できます。

- ・緑・・・正常に接続中です。
- ・赤・・・未接続状態です。
- ・黄・・・カメラは接続されていますが不安定な状態です。ルーターの設定を見直す必要があるかもしれません。



■ 新規フォルダ作成と管理

フォルダを作ってカメラをグループ化して管理ができます。

Step1 「カメラリスト」を右クリックして、「新規フォルダ作成」を選択

Step2 任意の名前を入力して「OK」をクリックしてください。

■ フォルダ名を変更する場合は、変更したいフォルダを右クリックして新しい名前を入力してください。

■ フォルダを削除する場合は、削除したいフォルダを右クリックして「フォルダーを削除」を選択、確認のダイアログボックスから「OK」をクリックします。

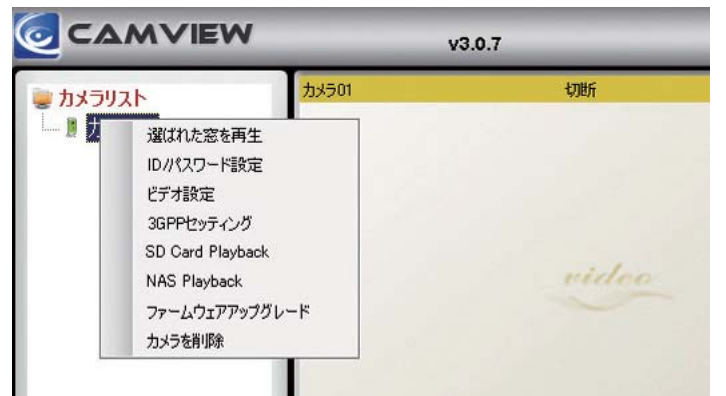


■ カメラの設定

カメラリストに表示されているカメラ名を右クリックするとメニューが表示されます。

表示されたメニューから、カメラ映像を再生するウィンドウの選択やカメラ名の変更、切替、削除が行えます。

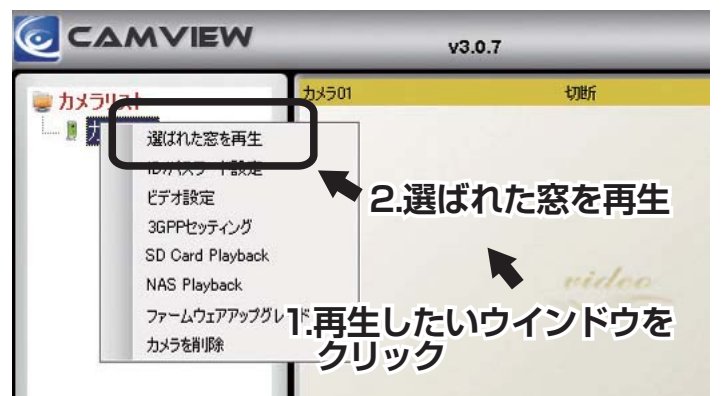
※カメラの設定はカメラアイコンが緑色の状態のみ設定できます。



■ 再生するウィンドウの選択

Step1 分割画面から再生したいウィンドウをクリックします。

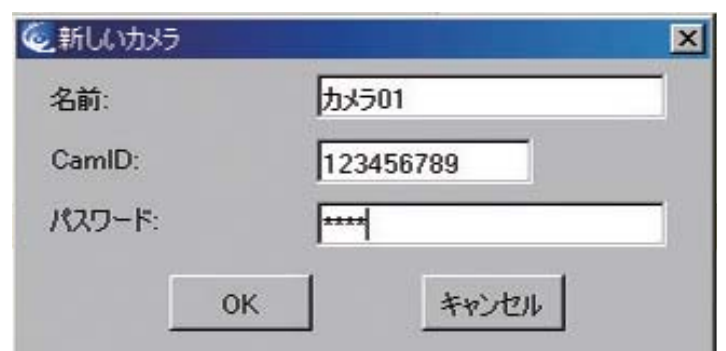
Step2 再生するカメラを右クリック、「選ばれた窓を再生」を選択。選択したウィンドウでカメラ映像が表示されます。



■ カメラ名の変更、ID・パスワードの設定

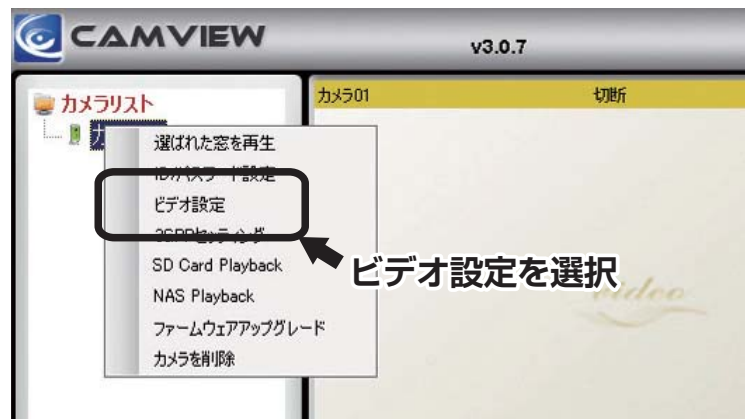
Step1 設定変更するカメラを右クリック、「ID/パスワード設定」を選択。

Step2 カメラ名、ID、パスワードを変更後、「OK」をクリックすれば適用されます。



ビデオ設定

設定するカメラ名を選択して右クリック、メニューから「ビデオ設定」を選択します。



ビデオ設定のウィンドウが表示されます。変更確認したい項目のタブをクリックしてください。

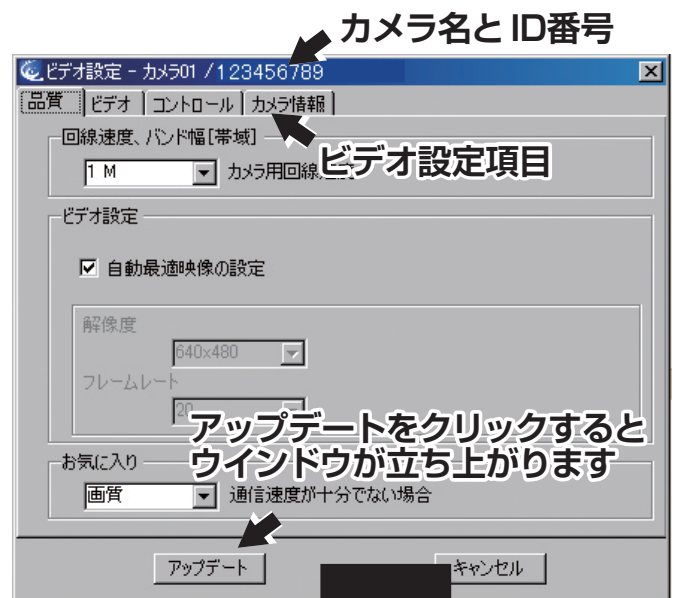
【項目】

品質・ビデオ・コントロール・カメラ情報

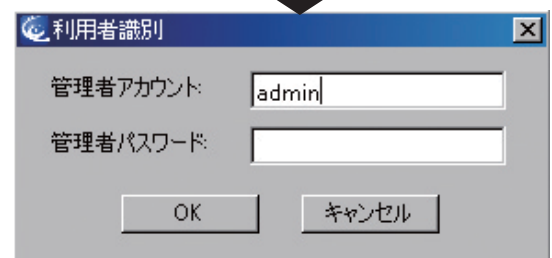
【アップデートの適用】

アップデートボタンをクリックすると「利用者識別」ウィンドウが立ち上がります。

管理者アカウントに“admin”を入力
管理者パスワードは空きのまま OK をクリックして適用されます。



管理者アカウント: admin
管理者パスワード: なし



■ 品質設定

・回線速度、バンド幅 [帯域]

64K~1.5Mの選択があります。カメラが設置されている現地のインターネット回線(上り)速度に合わせてください。対域幅が高いほど、映像の品質が良くなります。

・ビデオ設定

“自動最適映像の設定” にチェックを入れると、解像度とフレームレートが自動調整されます。

・解像度

数値が高いほど、映像が大きくなります。

・フレームレート(1秒で表示するコマ数)

数値が高いほど、映像の動きがスムーズになります。

・お気に入り

通信速度が十分でない場合に画質を優先するか、動きを優先するかを選択できます。

ビデオ設定

■ ビデオ

- ・ビデオカラー
映像をカラーか白黒の選択ができます。
- ・輝度
映像の明るさを 1(暗い) から 10(明るい) まで調整できます。
- ・シャープネス
画像の鮮明さを 1(荒い) から 10(鮮明) まで調整できます。
- ・高感度
暗い場所での感度が3段階で設定できます。
- ・場所
カメラの設置場所に合わせた設定を選びます。
- ・OSD
On Screen Display(画面上の情報表示) を有効にするか、無効にするかを選択できます。
有効にすると、映像に日時が表示されます。
- ・マイク
カメラのマイクを有効にするか、無効にするかを設定できます。
- ・ビデオフリップ
カメラを天井などから設置したときに、映像を上下逆転させる設定です。

■ コントロール

- ・パン・チルト制御を許可
ボックスにチェックを入れると、同じ LAN 以外のユーザーもリモートでパン・チルトの操作が可能になります。
- ・LED の状況
カメラ本体の LED の点灯を変更できます。
- ・モーション感度
動体検知の感度が 1 から 10 まで調整できます。

■ カメラ情報

- ・カメラ情報やファームウェアのバージョン情報を表示されます。

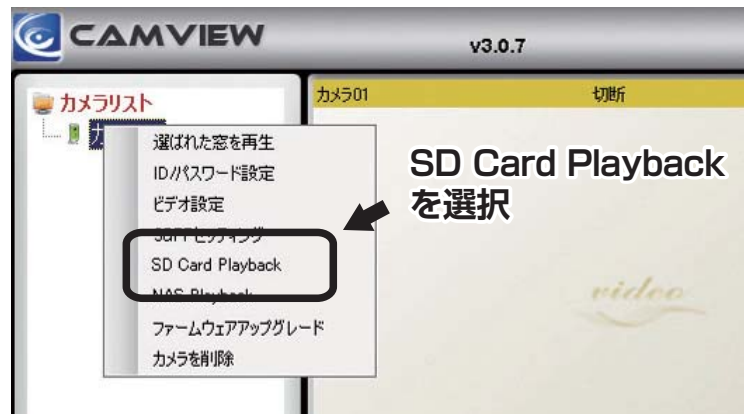
3GPPの設定

- ・3GPP接続を許可: 3G回線での接続を有効にするには、チェックを入れます。
- ・対域幅: 32Kから256Kまでの対域幅レベルが選択できます。
- ・自動最適映像の設定: 最適の解像度とフレームレートが自動的に選択されます。
- ・マイク: 3G回線を利用した端末での音声の有効・無効を選びます。

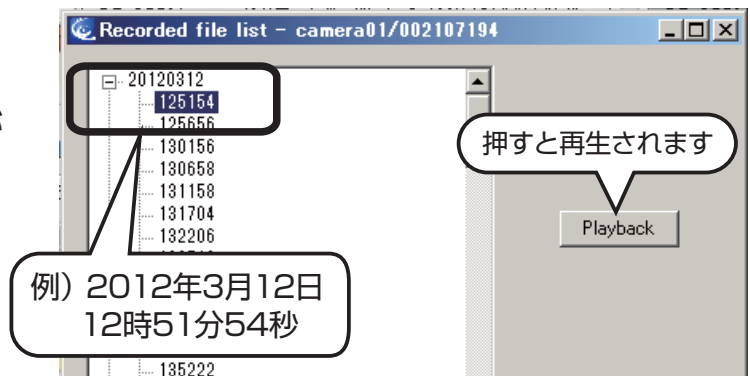
※ 3GPP: 第三世代携帯電話(3G) に関する標準規格のファイルフォーマット。

■ “カメラリスト” にあるカメラのSDカードの録画データの再生

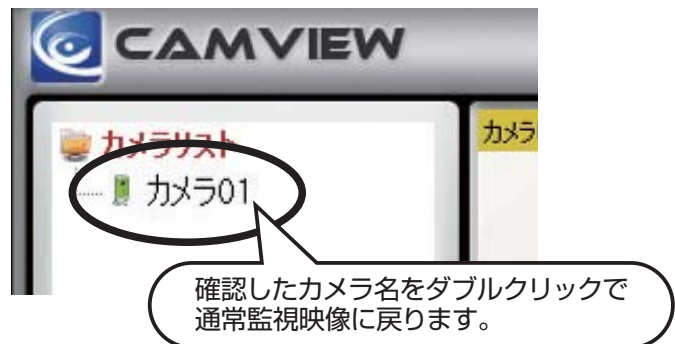
再生するカメラ名を選択して右クリック、メニューから「SD Card Playback」を選択します。



「Recorded file list」ウインドウが開くので再生したい日付と時間を選択して、「Playback」ボタンを押すと録画データが再生されます。



再生確認後、通常の監視映像に戻る場合はカメラリストにある再生確認したカメラをダブルクリックしてください。



MEMO

“オートサーチ” に表示されているカメラのSDカードの再生方法については、“Web設定マニュアル” P12「本体からのSDカードの録画データの再生」を参照してください。

■ 言語の選択

クリックすると、対応している言語が表示されます。「日本語(Japanese)」を選択すればメニューが日本語になります。



言語

■ 表示画像からの操作

カメラ映像が表示されているウィンドウを右クリックすると以下のメニューが表示されます。

・フルウィンドウ

選択した再生ウィンドウで表示されているカメラ映像をデスクトップ画面サイズに拡大して表示します。

・自動再接続

選択した再生ウィンドウで再生中のカメラへ自動的に再接続します。

・停止

選択した再生ウィンドウで再生中のカメラ映像を停止します。

・一時停止

選択した再生ウィンドウで再生中のカメラ映像を一時停止します。

・映像比を保つ

選択した再生ウィンドウで再生中のカメラ映像の縦横比率を一定に保ちます。

・モーション録画

動体を検知したときに録画を行います。

※録画状態アイコンが緑になります。

・D/I カウンター

カメラに接続したデジタル機器の入力信号によって、録画をコントロールします。

・プロパティ

カメラの接続状態の詳細が確認出来ます。



■ スナップショットとマニュアル録画

・スナップショット

再生ウィンドウ右上のスナップショットボタンをクリックするとウィンドウに表示されている映像を静止画で保存できます。保存先のフォルダはメニューバーから変更できます。

・マニュアル録画

再生ウィンドウ右上の録画アイコンをクリックするとアイコンの色が赤になり録画が開始されます。停止するときは画面を右クリックして「停止」を選択すれば停止します。



■ カメラレンズのマニュアル操作とパトロール機能

パン・チルトが有効になっているカメラの再生画像を選択することにより、カメラの操作ができます。パン・チルトを有効にするには、カメラリストにある有効にしたいカメラ名を右クリックして、「ビデオ設定」の「パン・チルトを制御を許可」にチェックを入れてください。

- ・+字ボタン: 上下左右に動かさせます。Hボタンをクリックするとホームポジションに戻ります。
- ・水平旋回ボタン: カメラレンズを左右に旋回します。
- ・垂直旋回ボタン: カメラレンズを上下に振ります。
- ・速度: ワンクリックで動く幅を決めます。
- ・パトロールボタン: 画面上で最大5か所を自動的に巡回させることができます。

各項目を設定、パトロールポイントを保存、ボタン左にある「▶」ボタンをクリックすればパトロールが開始されます。「■」ボタンをクリックすれば停止します。



■ パトロール設定画面

設定ポイントを決めます

カメラが静止する時間を決めます ※最小5秒

動く速度を決めます。値が大きいほど速くなります

カメラレンズを動かしてポイントを決めます

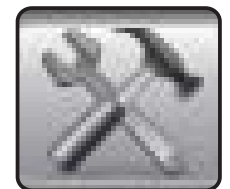
設定ポイントへ移動します

■ Camviewメニュー

■ 設定メニュー

設定ウィンドウが開いて Camviewの基本設定を行います。

・ディレクトリ



設定メニュー

録画映像を保存するフォルダ

録画映像を保存するフォルダを変更できます

録画容量が残り少ない場合 0 GB (使用可能: 405.3 GB)

録画可能な HDDの容量

ハードディスクの使用可能容量がいっぱいになった時の動作設定
 循環録画: 古いファイルを上書き
 録画停止: 録画を停止します

静止画像を保存するフォルダ

静止画像を保存するフォルダを変更できます

■ Camviewメニュー

・スタートアップオプション

自動スタートアップ: Windows起動時に CamView を自動で起動します。

最後の再生をリストア: CamView 起動時に前回再生していた映像を表示します。

■ CamPlay

映像再生ソフト“CamPlay”を起動します。

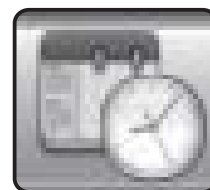


CamPlay

■ スケジュール録画再生 (予約)

パソコンのハードディスクにカメラ映像を録画する際のスケジュール予約を設定します。3パターンからスケジュール録画予約が出来ます。

1. 予約再生
2. 予約録画(連続録画)
3. 予約録画(曜日期日指定)



スケジュール予約

1. 予約再生(再生のみ)

再生開始時間と終了時間を設定し、指定した時間にカメラ映像を表示再生します。録画はされません。

2. 予約録画(連続録画)・・・曜日指定なし

1. 「Window#」から録画に使用するウィンドウの番号を選択して、「有効」にチェックを入れます。
2. 録画に使用するカメラ情報を入力します。>>名前・ID・パスワード
3. 「モード」の項目の「連続録画」にチェックを入れます。
4. 録画するスタート時間と終了時間を設定して保存をクリックしてください。

※録画するエリアの予約指定はできません。録画設定後に撮影位置が変わった場合はその変わったエリアを撮影します。

※録画設定中のカメラを設定したウィンドウ以外で使用している場合、設定時刻になると設定したウィンドウに切り替わります。その際、再接続の 時間が入りますので、設定時刻を若干過ぎてから録画が開始されます。→回線速度によって変わってきます

※録画が開始されると指定したウィンドウにカメラ映像が再生されます。終了予定時間に録画が終了してもカメラ映像は表示され続けます。

※再生ウィンドウ1つに対して、カメラは1台のみの設定になります。

予約の解除と録画中の停止方法

1. 録画中のウィンドウを右クリックして、停止を選択し録画を停止します。録画中でなければ2へ。
2. CamViewメニューからスケジュールをクリック、「Window#」から録画に選択したウィンドウを選択。
3. 予約した情報が表示されますので、一番上にある「無効」にチェックを入れて保存をクリックしてください。

注 ※録画中のウィンドウを右クリックして「停止」を選択しても、録画は再スタートします。また、ウィンドウ右上にある録画アイコンをクリックして録画を中断しても録画は再スタートします。

再生ウィンドウを指定します

接続するカメラ情報を入力します

連続録画を選択します

開始終了時刻を入力します

スケジュール設定の有効・無効を指定します

■ Camviewメニュー

3. 予約録画(断続録画)・・・曜日・期間指定あり

1. 「Window#」 から録画に使用するウィンドウの番号を選択して、「有効」にチェックを入れます。
2. 録画に使用するカメラ情報を入力します。>>名前・ID・パスワード
3. 「モード」の項目の「断続録画」にチェックを入れます。
4. 「期間」の項目で録画する期間が選択できます。
 - ・永久: HDDの録画可能容量まで、もしくは上書き設定になっている場合は予約録画を取り消すまで。
 - ・～の間: 年月日で指定した期間
5. 録画する曜日と時刻を設定します。
 - ・毎日: 曜日に関係なく指定した時刻に録画します。
 - ・平日: 日曜から土曜日までの指定した曜日で録画します。※表記は「平日」ですが土日も指定可能です。
6. 保存をクリックしてスケジュールを保存します。

※「Recording/Playing Conflict」の項目は「Record/Play as scheduled」にチェックを入れてください。

※録画するエリアの予約指定はできません。録画設定後に撮影位置が変わった場合はその変わったエリアを撮影します。

※録画設定中のカメラを設定したウィンドウ以外で使用している場合、設定時刻になると設定したウィンドウに切り替わります。その際、再接続の 時間が入りますので、設定時刻を若干過ぎてから録画が開始されます。→回線速度によって変わってきます

※録画が開始されると指定したウィンドウにカメラ映像が再生されます。終了予定時間に録画が終了してもカメラ映像は表示され続けます。

※再生ウィンドウ1つに対して、カメラは1台のみの設定になります。

予約の解除と録画中の停止方法

1. 録画中のウィンドウを右クリックして、停止を選択し録画を停止します。録画中でなければ2へ。
2. CamViewメニューからスケジュールをクリック、「Window#」から録画に選択したウィンドウを選択。
3. 予約した情報が表示されますので、一番上にある「無効」にチェックを入れて保存をクリックしてください。

注 ※録画中のウィンドウを右クリックして「停止」を選択しても、録画は再スタートします。また、ウィンドウ右上にある録画アイコンをクリックして録画を中断しても録画は再スタートします。

The screenshot shows the 'スケジュール(予約)' dialog box with the following callout boxes:

- 再生ウィンドウを指定します**: Points to the 'Window#' dropdown menu.
- 接続するカメラ情報を入力します**: Points to the 'カメラ名前' and 'CamID' input fields.
- 断続録画を選択します**: Points to the '断続録画' radio button in the 'モード' section.
- 期間指定をする場合は「～の間」にチェックを入れてください。**: Points to the '～の間' radio button in the '期間' section.
- 希望する期間を指定します**: Points to the date selection fields for the '～の間' option.
- 「平日」にチェックをいれて希望の曜日を選択します**: Points to the '平日' radio button in the '曜日' section.
- 録画する時間を指定します**: Points to the 'スタート(時間:分)' and '停止' time selection fields.
- 「Record/Play as scheduled」にチェックを入れます**: Points to the 'Record/Play as scheduled' radio button in the 'Recording/Playing Conflict' section.
- スケジュール設定の有効・無効を指定します**: Points to the '有効' radio button at the top of the dialog.

■ Camviewメニュー

■ その他設定メニュー

- ・ファームウェアアップグレード
通常使用しません。
- ・固定 IPアクセス
固定 IP接続時に設定します。
- ・Login
“CamView” と“CamPlay” の起動を ID,パスワードで管理できるようにします。
チェックボックスを“有効” にして“User Name” と“パスワード” を入力してください。
※“パスワード” は空のままでも設定はできます。

注意

ID,パスワードを紛失したり忘れてしまった場合は CamViewを再インストールになりますので、管理には十分気を付けてください。

■ 一括操作メニュー



カメラリストに登録したすべてのカメラを一括して操作できます。
「ALL」 ボタンをクリックすると下記メニューが表示されますので希望の項目を選択してください。

・全てを録画

再生ウインドウに表示されている全カメラ映像を同時に録画します。

・全てをスナップショット

再生ウインドウに表示されている全カメラ映像を同時にスナップショットします。

・全てを再生

カメラリストにある全カメラを同時に再生します。

・全てを一時停止

再生ウインドウに表示されているカメラリストにある全カメラを同時に一時停止します。

・すべて切断

再生ウインドウに表示されている全カメラを同時に切断します。

・すべての接続情報をクリアする

再生ウインドウに表示されているカメラリストにある全カメラの接続情報をクリアします

■ アプリのインストールと設定

mCamView



1. iPhone/iPadをお使いの方は App Store から、Android OSの方はマーケットから、「mCamView」アプリをダウンロードしてください。
2. アプリのインストールが完了後、mCamViewを起動します。左上に「+」ボタンが表示されますのでタップしてください。
3. カメラの追加画面が表示されますので、任意のカメラ名とアカウントカードに記載されたID・パスワードを入力します。入力後左上にある「OK」をタップします。
4. カメラリストに追加したカメラをタップすれば映像が表示されます。
※回線状況によっては表示が遅れる場合があります。

■ カメラの操作

- ・アプリのインストールと設定カメラ映像が表示されている状態で画面を上下左右に動かせばカメラが動かせます。
※回線速度によってカメラの動きが遅れる場合があります。
- ・画面上にあるカメラアイコンをタップすればカメラ映像の静止画が撮影できます。



■ カメラの設定変更

- ・カメラリスト画面から iPhone/iPadの方は変更するカメラの右側にある「>」ボタンをタップしてください。
- Android OSの方はカメラ名を長押しして「カメラID/パスワードの編集」から設定の変更ができます。設定が完了したら「OK」をタップしてください。

■ iPhone/iPad 用 “mCamView” 有料版と無料版の違い

機能	mCamView (有料版)	mCamView Lite (無料版)
スクリーンタッチでパン・チルト	○	○
スクリーンタッチでズーム	○	○
音声再生	○	○
遠隔でビデオの設定	○	○
スクリーンショット写真	○	○
録画・再生	○	×
接続時間	制限なし	制限なし ※Ver1.2.4 より
カメラリストに登録出来るカメラの台数	制限なし	制限なし ※Ver1.2.4 より
カメラ (Web) 設定	○	×
SD カード録画データの遠隔再生	○	×

※Android版の mCamViewでの録画再生機能は未対応になっています。
アプリのアップデートによって録画再生対応になる場合がございますので、アップデートの際にご確認ください。

スマートフォンからの遠隔監視設定

■ 音声設定

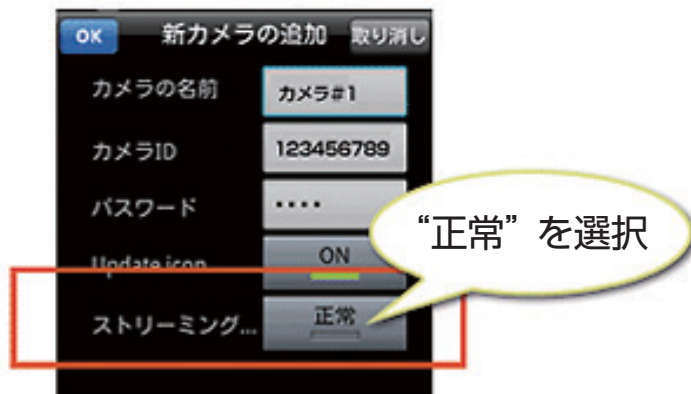
・カメラを新規追加したときに設定する

スマートフォン、タブレットPCで映像を確認する場合、初期設定では音声は出力されません。専用アプリ(mcamView)をインストール後、新しいカメラを追加する際に、ID、パスワードを入力後、“ストリーム方式”、“ストリーミング”の設定を“ノーマル”もしくは“正常”にしてください。(下図参照)

iPhone/iPad



Android



※アプリのバージョンによっては“通常”と表示されている場合があります

・すでに設定しているカメラの音声設定

すでにID、パスワードを設定済みの場合は、アプリを立ち上げて設定変更したいカメラを長押しして、“カメラID/パスワードの編集”を選択して“ストリーム方式”もしくは“ストリーミングタイプ”を“通常”または“正常”に設定してください。(下図参照)



※スマートフォンやタブレットPCを3G接続した場合、音声をONにすると画像がなめらかに表示されない場合がございます。また、音声と映像がずれて表示されやすくなります。

CamPlayの使い方

“CamPlay”は“CamView”で録画されたデータを再生するソフトです。

■ 録画を開く

Step1

画面左上の「録画を開く」をクリックします。

Step2

サブウィンドウが開きますので、再生したい日のファイルを選択して、再生するカメラ名をクリックして、再生ボタンをクリックしてください。



Step3

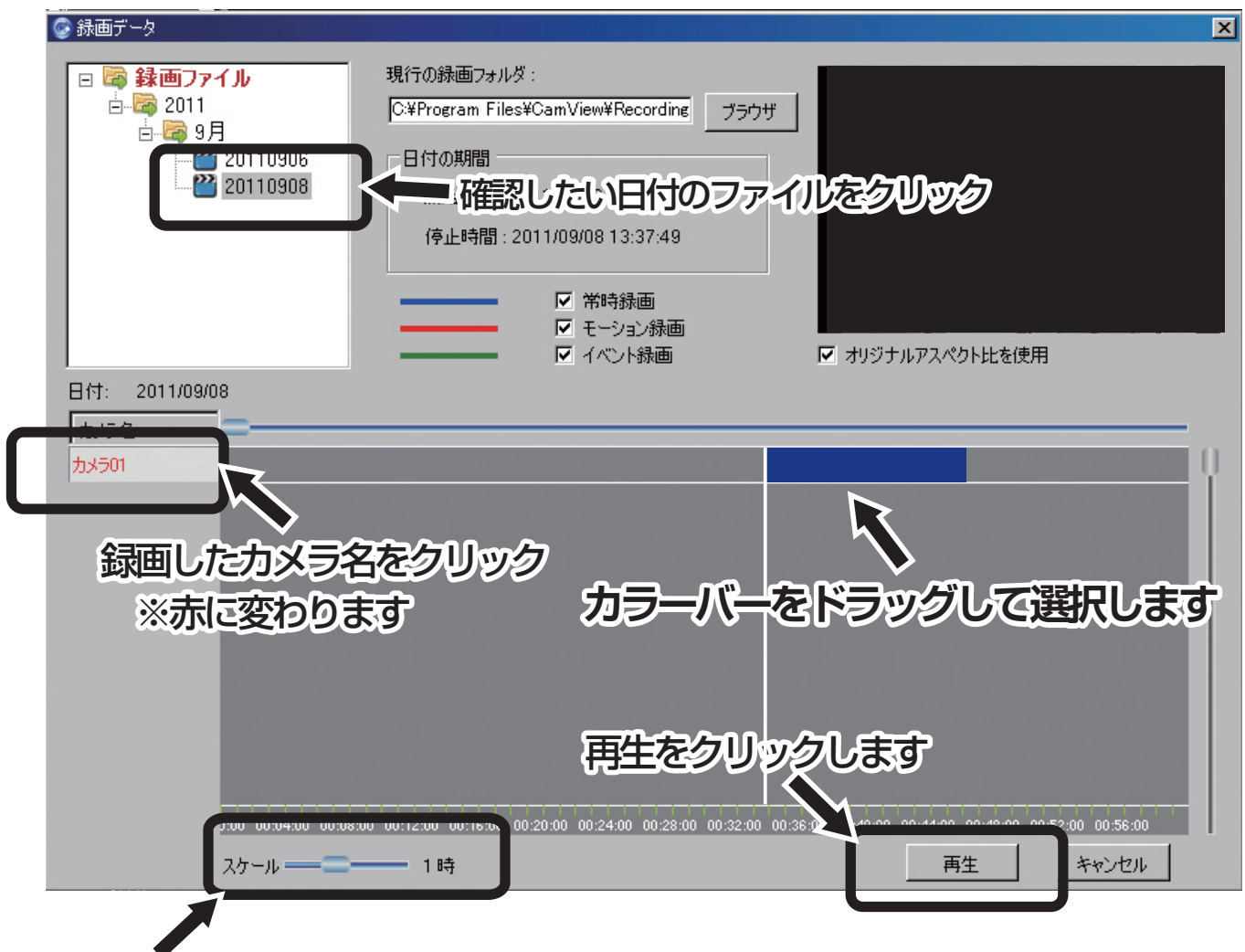
サブウィンドウが開きますので、再生したい日付のファイルを選択してください。

・録画したカメラをクリックするとカメラ名が赤色になります。右側の時間軸に録画されている時間帯はカラーバーになっています。録画データがない場合は何も表示されません。

Step4

録画されている時間帯はカラーバーになっていますので、カラーバーをドラッグして選択して再生ボタンをクリックします。

※再生したいカメラが複数ある場合は、すべてのカラーバーをドラッグして選択してください。ドラッグで選択した部分はオレンジ色に反転します。



スケールをスライドさせることで時間軸を1分から24時間単位に変更できます。

■ 再生画面

- ・カラーバーをドラッグで選択、再生すると再生ウインドウに録画映像が表示されます。カメラが複数ある場合は分割画面で確認できます。

注意！

- 録画したカメラが複数あって、同時に再生される場合、録画した順番に再生されますので、録画された時間にならないと画面に映像は表示されません。
- 映像を確認したいカメラが特定されている場合は、特定されたカメラの時間軸のカラーバーのみを選択して、再生をクリックしてください。



再生するカメラが複数ある場合は画面を分割できます。

録画したカメラが複数あって、再生をしても映像が出ない場合は録画された時間にならないと再生されません

■ NASを開く

◆ NASを準備してください

NAS(ネットワークに直接接続して使用するファイルサーバ専用機)にIPアドレスを割り当てて、保存するフォルダを準備します。保存先のフォルダができれば、録画保存先をNASの保存用フォルダに変更してください。

・録画ファイルを再生する

「NASを開く」ボタンをクリックしたら、「録画を開く」と同じ手順でファイルを再生します。

注意！

こちらの機能に関しては、NASが未対応、またはソフトウェアが未対応により録画映像が保存・再生ができない場合がございます。その場合、当社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

CamPlayの使い方

■ スナップ写真を開く

“CamView” で録画した静止画を再生します。

Step1

画面左上の「スナップ写真を開く」をクリックします。

Step2

サブウィンドウが開きますので、閲覧したい日付のカメラ名のフォルダを選択、ファイルをクリックします。



■ AVIに変換

録画データを AVI形式に変換します。AVIファイルはウインドウズメディアプレーヤーで再生できます。

Step1

録画映像を再生中に変換を開始したい時間になったら、「開始時間」ボタンをクリックします。

Step2

録画映像を再生中に変換を終了したい時間になったら、「終了時間」ボタンをクリックします。

Step3

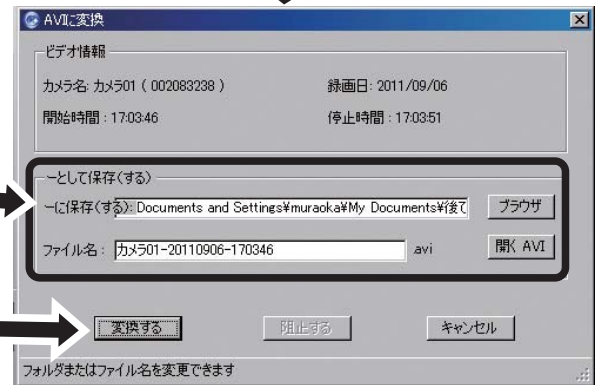
「変換する」ボタンをクリックするとサブウィンドウが開きます。保存先とファイル名を確認したら「変換する」ボタンをクリックしてください。

※保存先フォルダとファイル名は変更できます。



保存先フォルダと
ファイル名は変更できます

変換するボタンをクリックすると
保存されます



■ メニューバー

保存先の変更

再生スピード

ボリューム



言語の設定

再生中の映像のデジタルズーム

再生中の映像の
静止画撮影

microSDカードについて

- ・カメラ本体の右側のスロットに microSDカードを差し込んでください。※カードは3mmほど飛び出します。
- ・メモリーカードの容量は最大32GBまで対応しています。
- ・最大で3日間録画は可能ですが、高画質になれば録画時間は短くなります。
- ・録画データがカード容量を超えた場合、自動的に古いものから上書きされます。
- ・microSDに録画されたデータはパソコンで観ることができます。

※microSDカードについて

メーカー推奨: 32GB迄 推奨メーカー: SANDISK, トランセンド, キングストン

■録画時間の目安

解像度	回線速度	microSD 16GB
640x480	512K	93 時間
	1.0M	46 時間
	1.5M	31 時間
320x240	512K	103 時間
	1.0M	51 時間
	1.5M	34 時間

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。

所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけくわしく）
- ② 品名と品番
(IP カメラ PF-CS701 など)
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

Web 設定マニュアル

PF-CS701の基本設定は“CamView”で設定できます。
以下の設定はインターネットの“Web設定”からになります。

- ・カメラの設定情報の確認
- ・Wi-Fi接続設定
- ・アカウントカードに記載のパスワードの確認と変更
- ・E-mailアラームの設定
- ・SDカードの録画設定
- ・“Web設定” ログインのID・パスワードの確認と変更 他

目次

Web(カメラ) 設定へのログイン方法	1
設定情報	2
ネットワーク	3
・有線網路	3
・WiFi設定	3
・高級設置	4
映像	4
・映像表示	4
・映像設定	5
・3GPP/RTSP	7
スケジュール	8
・E-mailアラーム	8
・DI/DO設定	10
・NAS設定	11
・SD-Card	12
・スケジュール	13
管理	15
・Led制御	16
・日時	16
・アップデート	16
・再起動	16

Web (カメラ) 設定へのログイン方法

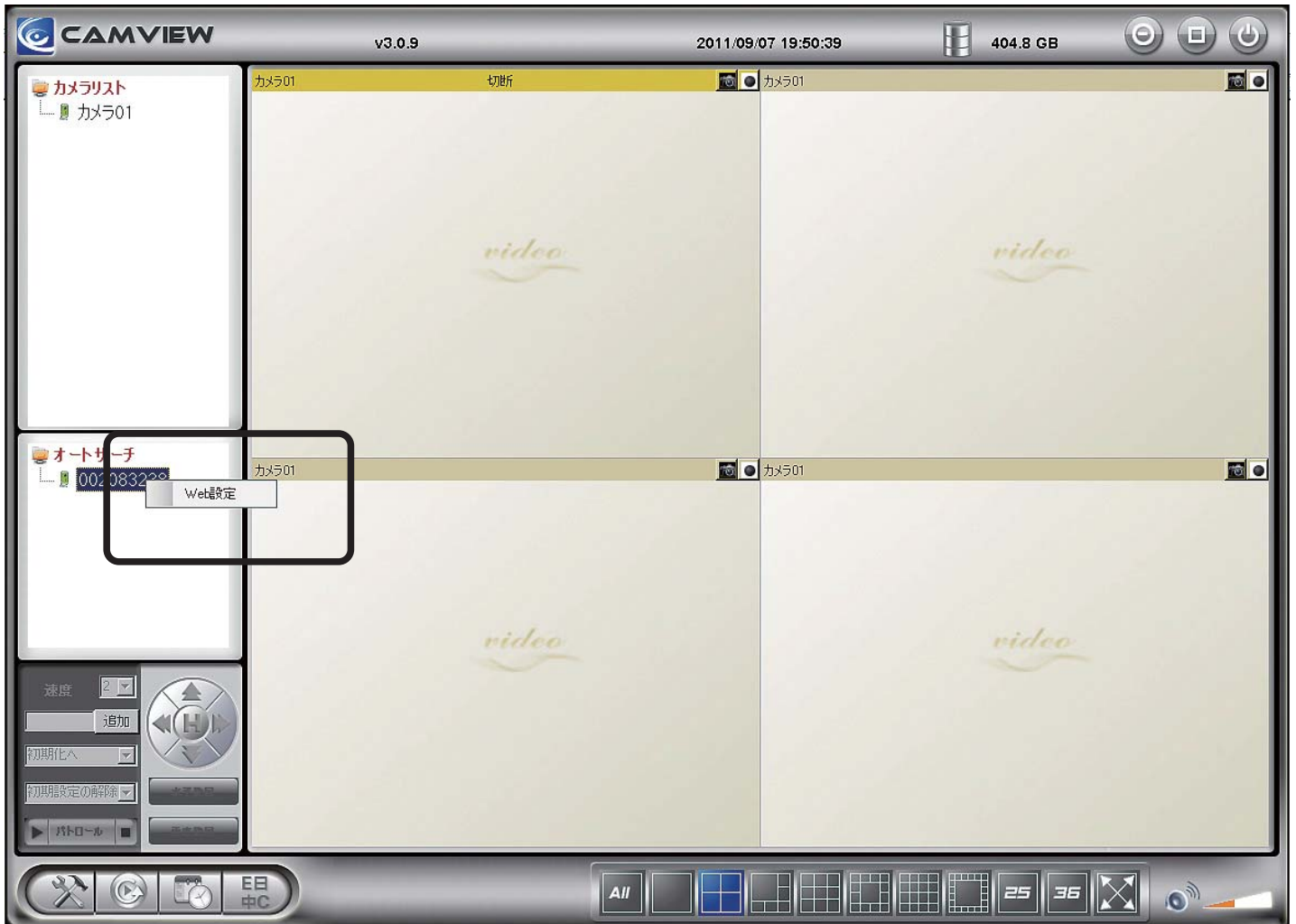
■ PF-CS701の設置と CamView の起動

まず、マニュアルに従ってPF-CS701を正しく設置、CamViewをインストールしてください。次に、カメラと同じネットワーク内(同じルーター内)でCamViewを起動させます。

※ ウイルスバスターなどのセキュリティソフトが反応したら、ソフトの指示に従って通信を許可してください。

■ Web設定へログイン

画面左にある「オートサーチ」に表示されているカメラのIDを右クリック、「Web設定」を選択します。



サブウィンドウが開くので、ユーザー名に「admin」を入力、パスワードは何も入力せずにそのまま「OK」をクリックしてください。

IPカメラの設定情報が確認できます。

The screenshot shows the 'Pan/Tilt IP Camera' web interface. At the top, it says 'Seeing the video from anywhere'. On the left is a navigation menu with options: 設定情報 (selected), ネットワーク, 映像, スケジュール, and 管理. Below the menu is a language dropdown set to '日本語'. The main content area is titled 'IPカメラ設定内容' and contains the following table:

IPカメラ設定内容	
モデル	ワイヤレス / v020318
カメラID	002-083-238
登録状況	登録完了(3)
ネットワークタイプ	有線(Fixed IP) - (ip=192.168.0.155)
接続ユーザー数	1
解像度	640 x 480
画像転送速度	1.5M bps
Email アラーム	オフ
NAS 録画	録画中ではない
SD-Card 録画	録画中ではない
Mac アドレス(16進数)	00:1B:C7:01:52:ED

- ・モデル
IPカメラのモデルです。
- ・カメラID
IPカメラの接続IDです。初期パスワードは商品に付属のアカウントカードに記載しています。
- ・登録状況
カメラ設定の登録状況です。
- ・ネットワークタイプ
ネットワークの接続タイプです。
- ・接続ユーザー数
カメラに接続しているユーザー数です。最大20ユーザーまで同時に接続できます。
- ・解像度
単位面当たりの画素数です。この値が高いほど画質が滑らかになり、自然に近い画質が得られます。
- ・画像転送速度
1秒間に転送できる画像サイズです。
- ・E-mailアラーム
アラーム通知機能の設定状態です。
- ・NAS録画
NASへの録画状況です。
- ・SD-Card録画
SDカードへの録画状況です。

IPカメラのネットワーク設定をします。

■ 有線網路

IPアドレスの設定をします。

- ・ IPアドレスを自動的に取得する
IPアドレスを自動的に取得します。※通常はこちらを選択します。
- ・ 次のIPアドレスを使う
IPアドレスを手動で設定します。
手動で設定する場合は、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイをそれぞれ設定します。
- ・ DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する。
DNSサーバーのIPアドレスを手動で設定します。DNSサーバーを設定する場合は、優先DNSサーバーと代替DNSサーバーをそれぞれ設定します。

■ Wi-Fi設定

弊社のミモール (PF-CS701)はワイヤレス (無線)ではなく、有線方式をご利用ください。

※注意

現在市場で販売されている、同型のカメラでワイヤレス(Wi-Fi)に対応している製品(並行輸入品)は日本国内においてのワイヤレス機器の仕様に関する免許(技適マーク)を取得していません。もし使用した場合、1年以下の懲役、または100万円以下の罰金を科せられる可能性があります。

ワイヤレス (Wi-fi)機器の場合、使用状況や環境により接続が途切れることがあり、電源再投入による再起動が必要になります。防犯などの使用につきましては常時接続および高速通信が確保される有線方式を採用しております。

将来的にワイヤレス (Wi-fi)方式の問題が解消できましたら、技適マーク取得の上、ワイヤレス (Wi-fi)方式の採用も検討していますが、現状では有線方式でのご利用をお勧めします。

■ 高級設置

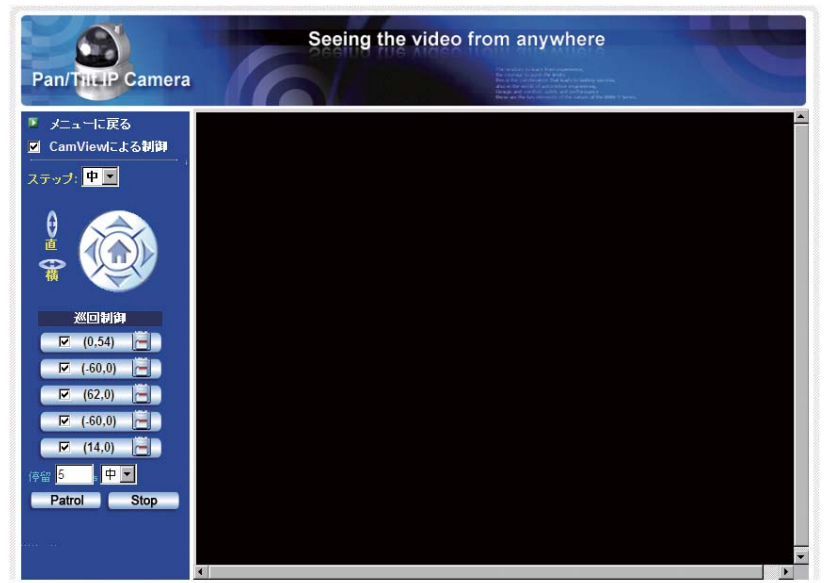
PPPoE接続する場合、ここにユーザー名とパスワードを登録します。

IPカメラの映像設定をします。

■ 映像表示

“CamView”での設定になりますので通常は使用しません。

※映像は表示されません。



■ 映像設定

カメラの映像設定をします。

① IPカメラID

IPカメラの接続ID番号を表示しています。接続IDは固定のため、変更はできません。

② 映像表示パスワード

IPカメラの接続パスワードを表示しています。初期パスワードはIPカメラに付属のアカウントカードに記載されています。

③ 回線速度

IPカメラ接続の回線速度を設定します。最大1.5Mbpsまで設定が可能です。なお、回線速度を上げると鮮明になりますが、コマ送りは遅くなります。逆に下げると、画素は荒くなりますが、動きは滑らかになります。

④ 解像度とフレームレートの設定

カメラの解像度とフレームレートを設定します。両者とも自動で設定する場合は、「自動設定」にチェックを入れて下さい。手動設定の場合は、解像度とフレームレートをそれぞれ設定します。解像度は最大640×480(VGA)、フレームレートは、最大30fpsまで設定が可能です。

⑤ 優先順位

動きを優先する場合は「動き優先」、画質を優先する場合は「画質優先」を選択して下さい。

⑥ 明るさ

カメラ映像の明るさレベルを設定します。設定レベルは10段階あり、標準はレベル5です。

⑦ 鮮明さ

カメラ映像の鮮明さのレベルを設定します。設定レベルは全部で10段階あり、標準はレベル5です。

レベルが高いほど、映像はクッキリ見えるようになります。

⑧ 暗い場所での光感度

暗い場所での露出(光量の調節)レベルを設定します。

⑨ カラー

IPカメラ映像の表示色を設定します。カラー表示の場合は「カラー」、白黒表示の場合は「白黒」を選択して下さい。

⑩ ビデオフリップ

カメラを吊った状態で設置する(レンズが上下反転する)場合、「ビデオフリップ」を選択して下さい。カメラ映像を上下反転して表示します。

⑪ 設置場所

IPカメラの設置環境を設定します。当社のカメラは屋内用なので、「屋内映像」を選択します。

⑫ 照明周波数

設置区域が西日本の場合は「60Hz」、東日本の場合は「50」を選択します。

⑬ 音声設定

音声機能を使う場合は「音声有効」を選択して下さい。

⑭ 日時表示

カメラ映像上に日時を表示させたい場合は、「映像に日時を表示する」を選択します。

■ 3GPP/RTSP 設定

携帯電話回線網である3G回線対応スマートフォンでカメラ映像を見るための設定です。

Seeing the video from anywhere

Pan/Tilt/IP Camera

3GPP/RTSP設定

有効 3GPP/RTSP 無効 3GPP/RTSP

3GPP 回線速度: 64Kbps

解像度、フレームレートを自動で設定する
 解像度、フレームレートを次の通り設定する

解像度: 320x240(QVGA)

フレームレート: 5 fps

音声有効 音声無効

アクセスURL: rtsp://192.168.0.115:55553/00000000000000000000000000000000

* 注意: 通常、rtspでのアクセスにはグローバルIPアドレスが必要です

設定

言語: 日本語

① 3GPP/RTSP

スマートフォンで3G回線を利用してカメラ映像を見るかどうかを設定します。見たい場合は、「有効 3GPP/RTSP」を選択して下さい。

② 3GPP回線速度

3G回線の速度を設定します。最大256kbpsまで設定が可能です。

③ 解像度とフレームレートの設定

カメラの解像度とフレームレートを設定します。両者とも自動で設定する場合は自動設定にチェックを入れて下さい。

解像度は最大320×240(QVGA)、フレームレートは、最大30fpsまで設定が可能です。

※フレームレート: 1 秒間に表示する画像枚数です。

④ 音声設定

カメラの音声機能を使うかどうかを設定します。音声機能を使う場合は「音声有効」を選択します。

■ E-maiアラーム

Seeing the video from anywhere

Pan/Tilt/IP Camera

設定情報
ネットワーク
映像
スケジュール
Email アラーム
DI/DO 設定
NAS 設定
SD-Card
スケジュール
管理

言語: 日本語

Email/FTP アラーム設定

Email/FTPトリガー 動態検知 DI スケジュール 無効

動作感度 10(低)

Eメール送信 FTPサーバーへ送信

Eメールアドレス#1 sample@sample.jys.net

Eメールアドレス#2

Eメールアドレス#3

SMTPサーバー sample.jys.net ポート 25

SMTPユーザー名 sample@sample.jys.net (name@server)

SMTPパスワード

FTPサーバー

ユーザー名

パスワード

リモートフォルダ

① E-mail/FTPトリガ

どんな状態のときにアラーム通知をするかを設定します。
アラーム通知手段は静止画像となります。画像の画質はカメラ映像に左右されます。

・動態検知

カメラが捉えている視野範囲内で何か物体が動けばアラーム通知します。

・DI

スイッチのON/OFFなど、何かイベントが発生したときにアラーム通知します。

・スケジュール

スケジュールの設定通りにアラーム通知します。

・無効

アラーム通知機能を無効にします。

② 動作感度

動態検知レベルを設定します。検知レベルは全部で10段階あります。
標準レベルは5です。

③ 送信場所の設定

動態検知をしたときに静止画像の通知先を設定します。
次の2通りから選択できます。

・E-mail送信

携帯電話やパソコンにE-mailでアラーム通知をします。
携帯に通知したい場合はここにチェックを入れて下さい。

・FTPサーバーへ送信

FTPサーバーにアラーム通知します。長期間のデータを保存する場合に便利です。
FTPサーバーに通知したい場合は、ここにチェックを入れて下さい。

※両者にアラーム通知したい場合は、両方にチェックを入れて下さい。

④ E-mailアドレス

携帯やパソコンのE-mailアドレスを設定します。

⑤ SMTPサーバー

電子メールの送信サーバーを設定します。

⑥ SMTPユーザー名

SMTPサーバーへ接続するためのユーザーIDを設定します。

⑦ SMTPパスワード

SMTPサーバーへ接続するためのパスワードを設定します。

⑧ FTPサーバー

FTPプロトコルを使ってファイルの送受信を行うサーバーを設定します。

⑨ ユーザー名

FTPサーバーへ接続するためのユーザーIDを設定します。

⑩ パスワード

FTPサーバーへ接続するためのパスワードを設定します。

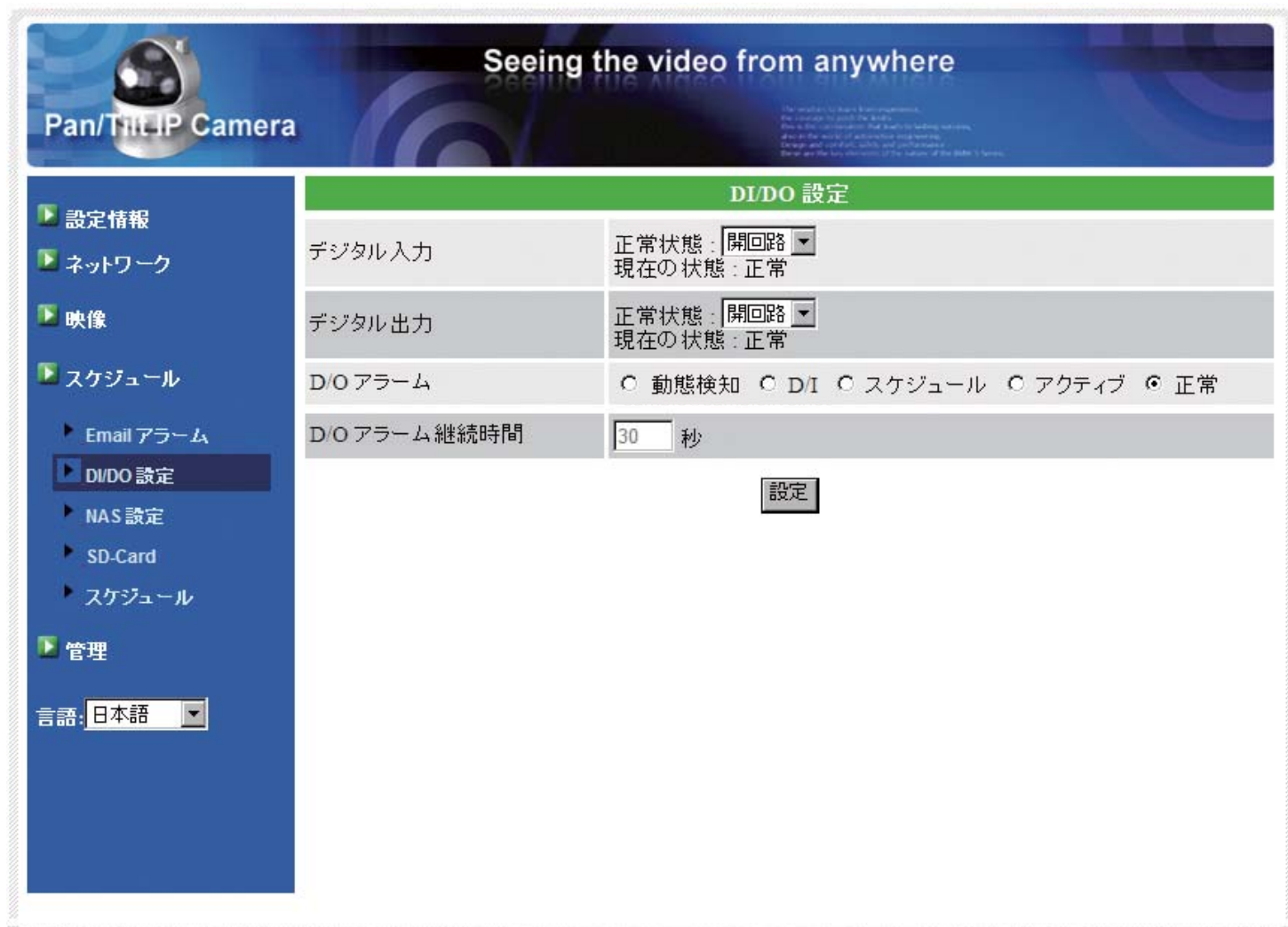
⑪ リモートフォルダ

FTPサーバー内の保存場所を設定します。

※E-mail通知をする場合、「SMTP テスト」のボタンで事前に通知テストができます。

■ DI/DO設定

カメラにアラームやサイレンを接続したとき設定します。



① デジタル入力

デジタル入力の設定を行います。デジタル信号が入力される場合は「開回路」を選択して下さい。

② デジタル出力

デジタル出力の設定を行います。デジタル信号を出力する場合は「開回路」を選択して下さい。

③ D/Oアラーム

アラーム通知をするための条件を設定します。以下から選択できます。

・動態検知

カメラが捉えている視野範囲内で、何か物体が動けばアラーム音を鳴らします。

・D/I

接続したスイッチの ON/OFFなど、何かイベントが発生したときにアラーム音を鳴らします。

・スケジュール

スケジュールの設定通りにアラーム音を鳴らします。

④ D/Oアラーム継続時間

アラームやサイレン音の鳴っている継続時間を設定します。

■ NAS設定

ネットワークに直接接続して使用するファイルサーバ専用機(NASストレージ)の設定をします。

① 録画モード

録画モードを設定します。録画モードは3通りから選択できます。

・常時録画

これを選択すると常時録画をします。

・スケジュール録画

これを選択するとスケジュールで指定した録画時間に録画をします。

・録画不可

これを選択すると録画機能を無効にします。

② 録画の保存を保つ

録画データの保存期間を設定します。

※この設定は方法が循環録画の場合のみ有効です。

③ 空き容量の設定

録画するためのハードディスクの空き容量を設定します。録画モードは2通りから選択できます。

・循環録画

これを選択すると、設定した空き容量以下なった場合に、古いファイルから上書きして録画します。

・録画停止

これを選択すると、設定した空き容量以下なった場合に、録画停止します。

④ 使用NAS 名称

使用するNAS の名前を設定します。

⑤ 使用NAS IPアドレス

使用するNAS のIPアドレスを設定します。

⑥ NASアクセスアカウント

NASにアクセスするためのIDを設定します。

⑦ NASアクセスパスワード

使用するNAS のパスワードを設定します。

なお、NASの録画データをダウンロードしたい場合は、「NAS検索」のボタンをクリックすると、録画データの確認とダウンロードができます。

■ SD-Card

※microSDカードについて

メーカー推奨: 32GB迄 推奨メーカー: SANDISK, トランセンド, キングストン

① 録画

録画モードを設定します。録画モードは以下の3通りから選択できます。

・常時録画

常時録画を行います。16GBのSDカードを使えば、3日半程度の連続録画が可能です。

・スケジュール録画

スケジュールで指定した録画時間に録画を行いません。

・録画不可

録画機能を無効にします。

② 空き容量がいっぱいするとき

SDカードの空き容量がなくなったときの録画方法を設定します。録画方法は2通りから選択できます。

・循環録画

空き容量がなくなった時、古いファイルから上書きして録画します。

・録画停止

空き容量がなくなった時、録画を停止します。

③ SD-Card の状態

SDカードのセット状況を表示しています。SDカードがカメラにセットされていない場合、「SD-Card取り外し」と表示されます。

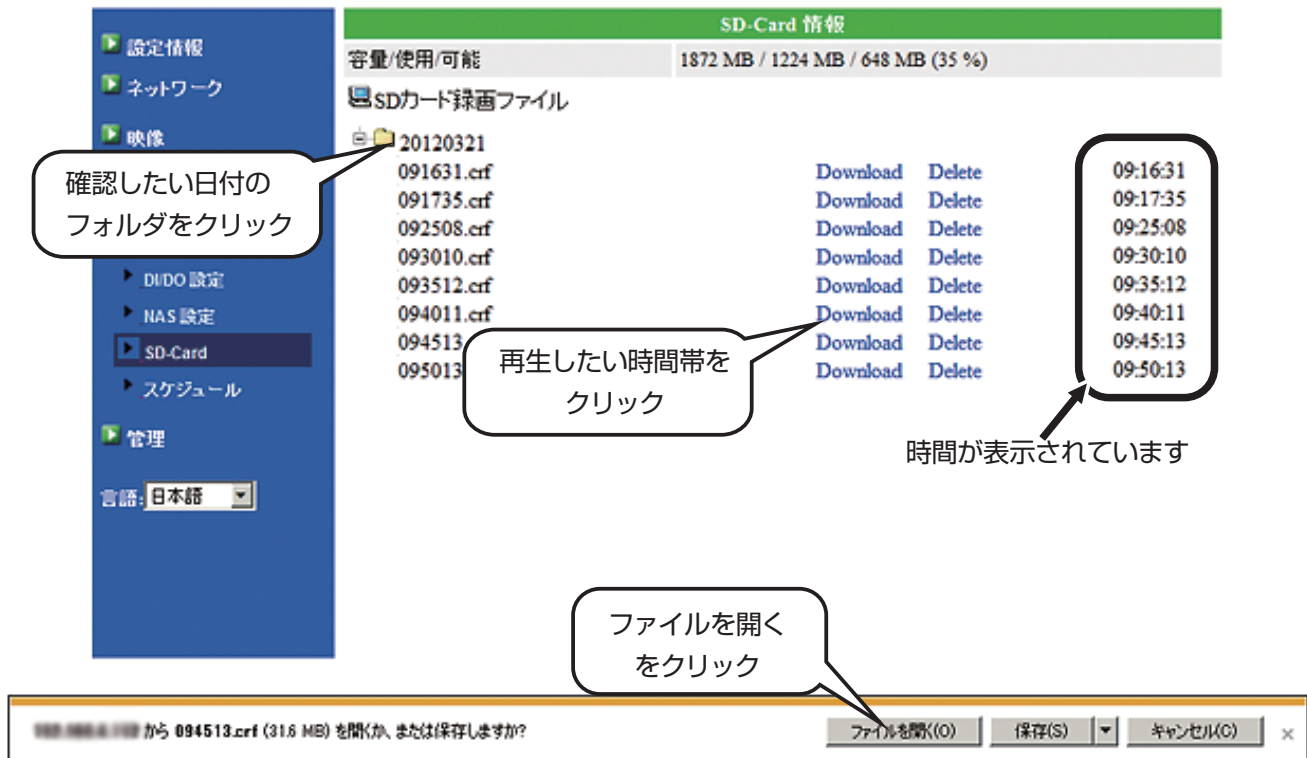
● 本体からのSDカードの録画データの再生

microSDカードが挿入された状態だと“SD-Cardファイル” ボタンが表示されますので、ボタンを押します。



スケジュール

“SD-Card情報” ウィンドウが開いたら、確認したい日付のフォルダをクリックして、再生したい時間のファイルの“Download” をクリックします。その際にメッセージウインドウが表示される場合は“ファイルを開く” を選択してください。※下の画像は windows7
ファイルをダウンロードして、CamPlayが起動して再生されます。



確認したい日付のフォルダをクリック

再生したい時間帯をクリック

時間が表示されています

ファイルを開くをクリック

SD-Card 情報	
容量/使用可能	1872 MB / 1224 MB / 648 MB (35 %)
SDカード録画ファイル	
20120321	
091631.crf	Download Delete
091735.crf	Download Delete
092508.crf	Download Delete
093010.crf	Download Delete
093512.crf	Download Delete
094011.crf	Download Delete
094513.crf	Download Delete
095013.crf	Download Delete

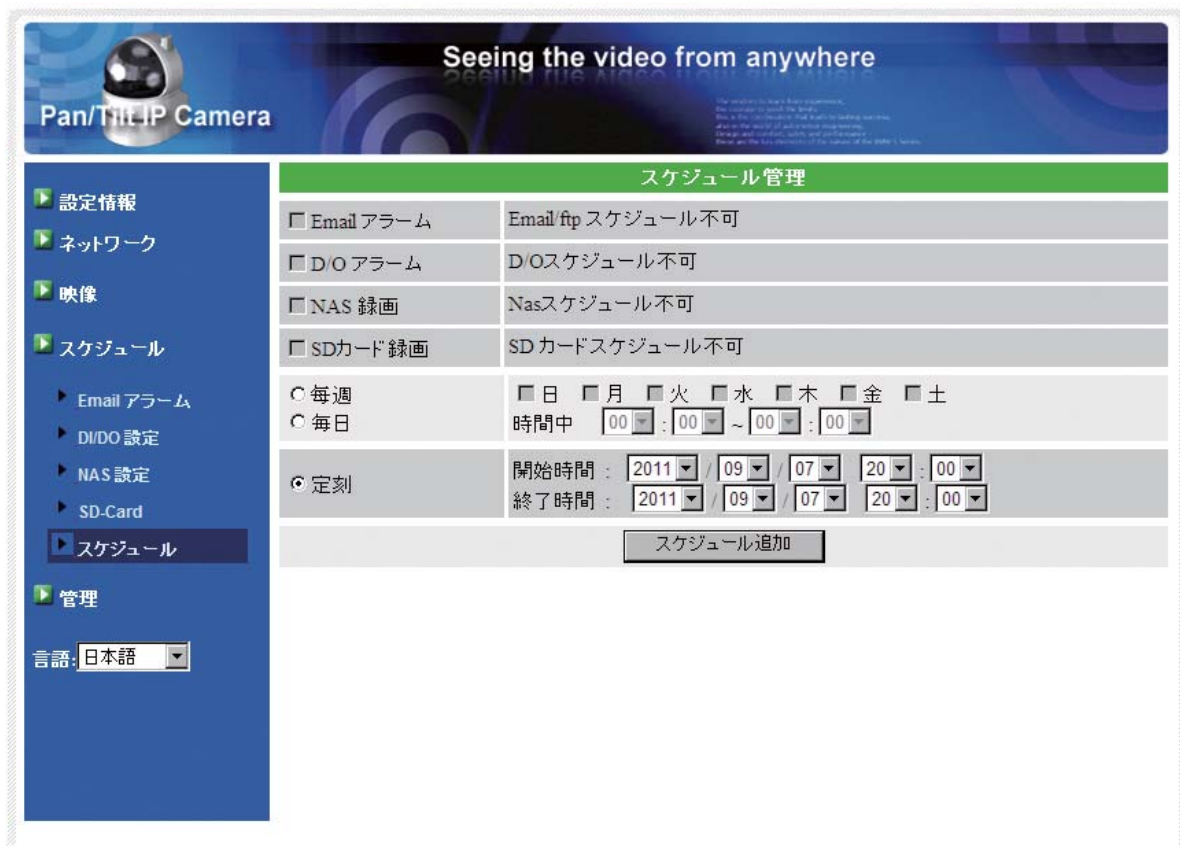
09:16:31
09:17:35
09:25:08
09:30:10
09:35:12
09:40:11
09:45:13
09:50:13

から 094513.crf (31.6 MB) を開くか、または保存しますか?

ファイルを開く(O) 保存(S) キャンセル(C) ×

■ スケジュール

オートサーチ内にあるカメラのスケジュール管理設定をします。



Seeing the video from anywhere

Pan/Tilt/IP Camera

スケジュール管理

Email アラーム Email ftp スケジュール不可

D/O アラーム D/Oスケジュール不可

NAS 録画 Nasスケジュール不可

SDカード録画 SDカードスケジュール不可

毎週 日 月 火 水 木 金 土

毎日 時間中 [00] : [00] ~ [00] : [00]

時刻 開始時間 : 2011 / 09 / 07 20 : 00

終了時間 : 2011 / 09 / 07 20 : 00

スケジュール追加

言語: 日本語

① E-mailアラーム

E-mailアラームの実行条件を設定します。次の2通りから選択できます。

- ・モーショントリガー
何か物体が動いたときに反応してアラーム通知を行ないます。
- ・D/Iトリガー
スイッチが ONされたときなど、何かイベントが発生したときにアラーム通知します。
この設置は E-mailアラーム設定の際に、アラーム通知条件を「スケジュール」にしていないと設定はできません。

② D/Oアラーム

D/Oアラームの実行条件を設定します。以下の2通りから選択できます。

- ・モーショントリガー
何か物体が動いたときにアラーム通知します。
- ・D/Iトリガー
スイッチが ONされた時など、何かイベントが発生したときにアラーム通知します。
なお、この設置は D/Oアラーム設定の際に、アラーム通知条件を「スケジュール」にしていないと設定はできません。

③ NAS録画

NASに映像を録画するための実行条件を設定します。以下の3通りから選択できます。

- ・連続録画
連続でカメラ映像を録画し続けます。
- ・モーショントリガー
何か物体が動いた時に録画を開始します。
- ・D/Iトリガー
スイッチが ONされた時など、何かイベントが発生したときに録画を開始します。
なお、この設定は NAS録画設定で、録画実行条件を「スケジュール」にしていないと設定できません。

④ SD-Card 録画

SDカードに映像を録画するための実行条件を設定します。

次の3通りから選択できます。

- ・連続録画
連続でカメラ映像を録画します。
- ・モーショントリガー
何か物体が動いた時に録画を開始します。
- ・D/Iトリガー
スイッチが ONされた時など、何かイベントが発生したときに録画を開始します。

⑥ 実行期間の設定

アラーム通知や録画を実行する期間を設定します。次の3通りから選択できます。

- ・毎週
毎週実行する曜日と時間帯を設定します。
- ・毎日
毎日実行する時間帯を設定します。
- ・定刻
実行する年月日と時間帯を設定します。

管理

■ 管理者設定

WEB設定画面にログインするためのIDとパスワードを設定します。

The screenshot shows the web interface for a Pan/Tilt IP Camera. The top banner features a camera icon and the text "Seeing the video from anywhere". Below the banner is a navigation menu on the left with options: 設定情報, ネットワーク, 映像, スケジュール, 管理, and 管理者設定 (highlighted). The main content area is titled "パスワード (WEB設定)" and contains a form with the following fields: WEBアクセスポート (80), ユーザー名 (admin), パスワード (empty), and パスワード確認 (empty). A "設定" button is located below the form. The language is set to Japanese.

① WEBアクセスポイント

初期設定の80ポートのままOKです。

② ユーザー名

WEB設定画面にログインするためのIDを設定します。初期設定IDは「admin」です。

③ パスワード

WEB設定画面にログインするためのパスワードを設定します。初期設定パスワードは「空」の状態です。

④ パスワード確認

再確認のために再度パスワードを設定します。

■ Led制御

本体正面のLEDの表示設定です。次の3通りから選択します。

・ ノーマル表示

これを選択するとLEDが点灯されます。

・ LED表示 OFF

これを選択するとLEDは点灯されません。

・ ネットワークに接続後、LED表示OFF

これを選択するとカメラをネットワークに接続した後、LEDは点灯されません。

■ 日時

① NTPサーバー

時刻設定に必要な基準時刻を持つサーバーを設定します。既に初期設定済みのため、設定の必要はありません。

② タイムゾーン

時刻を合わせる国を設定します。日本の場合は「(GMT + 09:00) Japan, Korea」を選択して下さい。

③ サマータイム

夏時間の間で、2か国間の時差を設定します。通常、この設定は無効のままです。

④ 現在の時刻

カメラに設定された現時刻を表示しています。

⑤ システム動作時間

WEB設定システムの動作時間を表示しています。

■ アップデート

ファームウェアのアップグレードをします。特別なことがない限り、この設定は不要です。

■ 再起動

カメラのシステムを再起動します。

